

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その1)

施策体系コード		2-3-2			事業名	「創造都市さっぽろ(sapporo ideas city)」の活用と推進	
担当		市長政策室政策企画部企画課企画担当係 山口 Tel 211-2192 経済局産業振興部新産業担当課コンテンツ担当係 今泉 Tel 211-2379					
全 体 計 画							
事業内容	内 容	<年度別の事業内容>					
		[政]政策企画部] 創造都市さっぽろとは、市民や企業などの創造性を引き出し、都市の活性化を図るとともに、創造性あふれる環境や人材について積極的に情報発信することで都市のイメージ・評価を高め、外部からの注目や投資を獲得していく施策であり、市内横断でその取り組みを実施していく。 ○芸術の森地区を創造都市の推進拠点としていくために、芸術の森地区に立地する施設等による連携事業を実施 ○クリエイティブコモンズを活用した創造経済知財運用の啓発・普及活動を行う民間組織の支援 ○創造都市さっぽろ推進民間組織の発足 [経]産業振興部] 創造都市さっぽろの取り組みの中で、外需型産業として今後期待されるコンテンツ産業の分野において、本市への投資が促進されるよう、札幌の都市ブランドを効果的に表現・発信するためのVI戦略(Visual Identity)を定め、この戦略に基づくプロモーションを地域のクリエイターと連携して進めていく。 ※ VIとは、目に見える部分によるブランド確立のことで、「創造都市さっぽろ(sapporo ideas city)」を視覚的にアピールしていく方法					
事業内容	内 容	平成19年度事業内容(決算)				平成20年度事業内容(決算)	
		[政]政策企画部] ○市内研究会「創造都市さっぽろ推進検討委員会」を発足をさせ、学識経験者の助言を得ながら、創造都市さっぽろの推進手法となる「創造都市さっぽろ推進検討委員会報告書」を取りまとめた。(5,000千円) ○クリエイティブコモンズの普及等を議論する国際会議「アイコモンズサミット2008」の誘致(6,468千円) ○創造都市さっぽろ市民公開セミナーの開催(400千円) ○芸術の森地区リスタート素案策定事業(2,478千円) [経]産業振興部] ○(財)さっぽろ産業振興財団への委託 (1)VI(Visual Identity)の策定:7,700千円 「創造都市さっぽろ(sapporo ideas city)」の考え方を視覚的に表すVIを策定し、そのコンセプト、利用法をまとめたマニュアルを作成し、マニュアルに基づくデザインを具体物に展開した(JR中央線と東急線の内車・構内用のPR映像。北海道洞爺湖サミットおもてなしロゴ。交通ICカード) (2)円卓会議の開催:3,500千円 「創造都市さっぽろ(sapporo ideas city)」の実現に向けた具体的施策の議論と、VI戦略の重要性の提言の場として開催 ○IPビジネス研究会 著作権、著作権等の権利を活用したビジネス手法の習得を目的とした研究会を開催				[政]政策企画部] ((2)～(4) 2,186千円) (1)アイコモンズサミット2008の開催(29,788千円)～20年7月29日から8月1日まで開催。550人参加(うち、海外からの参加者200人) (2)創造都市さっぽろ芸術の森地区協議会の設立～20年5月に芸術の森地区関係機関で発足。情報誌の発行やセミナー等を開催。 (3)創造都市さっぽろ推進会議より創造都市さっぽろへの提言:学識者、有識者、公募委員で発足した市民会議より創造都市さっぽろの推進方策の提言を受ける。 (4)創造都市さっぽろセミナーの開催:創造都市の第一人者、佐々木雅幸氏(大阪市立大学大学院教授)を招いてセミナー、ワークショップの開催。140人参加 [経]産業振興部] (1)創造都市産業活性化研究会(500千円) グラフィックデザインを活用した産業振興の可能性を検討するための研究会を立ち上げ、その方向性や具体策につき提言を受けた。 (2)ワークショップ開催(2,205千円) 地元クリエイターや学生等が参加するワークショップ等を開催、札幌を象徴する「クリエイティブ資源」を抽出しグラフィックを制作、具体的な成果品として市職員用の名刺デザインを制作した。 (3)映像制作ワークショップの開催(945千円) (2)で制作したグラフィックを主な素材として「さっぽろスイーツ」、「札幌スタイル」、「さっぽろとれたてっこ」のPR映像を制作した。	
規模等	件 数	平成21年度事業内容(決算)				平成22年度事業内容(決算)	
		[政]政策企画部] (1)12月に「クリエイティブ・コモンズ」セミナー・展示会を開催[800千円] (2)創造都市交流シンポジウムの開催(1,135千円)平成20年度文化庁長官表彰を受賞した首長を招き9月11日開催。(200人参加) (3)クリエイティブ・シティーズ・ネットワークの研究(1,995千円) 加盟に向けて、事業概要や加盟分野検討など情報収集を行った。 [経]産業振興部] (1)グラフィックデザイン産業ビジネスマッチング事業 20年度に実施した産業活性化研究会での提言を受け、グラフィックデザインを活用して市内産業の商品価値と販売力の向上に結び付けるため、コーディネーターを配置しデザイナーと各産業界とのビジネスマッチング等を実施した。 (2)ワークショップ開催 地元クリエイターや学生等が参加し、札幌を象徴するクリエイティブ資源を抽出し、それらを素材としたデザインを作成するワークショップを行いその成果を大通地下街にて発表、展示した。次代を担う学生たちに「創造都市さっぽろ(sapporo ideas city)」の内容や意味を広めると同時に、クリエイター人材の育成にもつなげた。				[政]政策企画部] (1)創造都市さっぽろ芸術の森地区協議会事業として、文化庁メディア芸術祭巡回企画展と連動したイベントを開催(600千円) (2)10月に音楽をテーマにした「クリエイティブ・コモンズ」セミナーを開催(1,000千円)(100名参加) (3)ユネスコ創造都市ネットワークの研究(2,175千円) 加盟に向けて、加盟分野の絞りこみ、申請書素案作成などを行った。 (4)創造都市さっぽろ市民会議の設置 ユネスコ創造都市ネットワーク加盟に向けた検討を行った。 [経]産業振興部] (1)グラフィックデザイン産業ビジネスマッチング事業 21年度に引き続き、デザイナーと各産業界とのビジネスマッチングを実施。デザイン活用の啓発のためのセミナーを開催するとともに、デザイナーのデータベースサイトを構築した。	

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	2-3-2		事業名	「創造都市さっぽろ(sapporo ideas city)」の活用と推進		
達成目標の状況						
項 目	18年度末 (現 状)	19年度末 (実 績)	20年度末 (実 績)	21年度末 (実 績)	22年度末 (実 績)	22年度末 (目 標)
民間創造都市推進組織の設置	-	-	-	-	設置	設置
IPビジネス研究会への参加企業数	-	15社	-	40社	35社	50社
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)						
■市民との連携、市民参加 [政]政策企画部]企業経営者、学識経験者など10人が参加する「創造都市さっぽろ市民会議」を設置し、創造都市さっぽろ推進に関する検討や札幌に相応しいユネスコ創造都市ネットワーク加盟分野の検討を行った。 ■企業等との連携・協働 [資金協力] (該当なし) [人材協力] (該当なし) [情報協力] (該当なし) [その他の協力][政]政策企画部]「創造都市さっぽろ市民会議」には、創造都市さっぽろ推進の経済界の理解促進のため、経済団体等の協力を得て食品関連部会長が参加するとともに、その他企業経営者等も参加している。[経]産業振興部]グラフィックデザイン産業ビジネスマッチング事業では、地元デザイナーやデザインを活用する企業等が参加し、産学官連携でグラフィックデザイン産業振興施策を議論した。 ■市民・企業等が参加しやすい環境づくり [政]政策企画部]市民や企業経営者を対象としたセミナーを開催した。 [経]産業振興部]グラフィックデザイン産業ビジネスマッチング事業では、多くの業界から幅広く参加者を集めるため、事業の概要やデザイン活用によるビジネス成功事例を記載したパンフレット作成しプロモーションツールとして活用した。						
評 価 (成 果)			課 題			
[政]政策企画部] ・学識経験者、企業経営者等が創造都市さっぽろ推進に関する議論を行うことでそれぞれの考え方を共有し、今後の創造性を活かしたまちづくりについて考えるきっかけを提供することができた。 [経]産業振興部] ・デザイナーとデザイン活用を検討する企業・団体が参加するビジネスマッチングを4回開催し、7件のマッチングを実現した。Webサイト上でデザイナーデータベースを構築する機能追加を行い、60件のデザイナー情報を登録した。			[政]政策企画部] 創造都市さっぽろの実現に向けて各部局の取り組みを束ねていく庁内連携組織の強化が必要である。また、創造都市さっぽろを実現していくには、官民連携で行動していくことが必須であるため、民側の機運を高めていく必要がある。 [経]産業振興部] 創造都市さっぽろという都市ブランドを活用して効果的な産業振興をつなげるために、対外的な情報発信を進めていき、市民に更に浸透させていく必要がある。			
今 後 の 事 業 の 予 定 ・ 方 向						
[政]政策企画部] 創造都市さっぽろ推進のため、平成22年度に設置した庁内連携組織、官民連携組織を活用し、創造都市さっぽろの実現や中期目標に据えるユネスコ創造都市ネットワーク加盟に向けて取り組んでいく。 [経]産業振興部] グラフィックデザイン産業ビジネスマッチング事業による業界の活性化を通じて、創造都市としての都市イメージを高めていく。札幌の良質なイメージを醸成・発信することで、クリエイティブ企業・人材の進出、定着や注目度のアップなど、域内への投資促進を図りたい。						

計画との差異（予算・実績・事業内容・規模・時期等）
《全体》
[19年度] 計画事業費に計上されていない創造都市さっぽろ推進研究費の予算を補正したため、計画事業費を上回る予算・実績となった。
[20年度] アイコモンズ・サミット開催費増などにより予算が当初計画を上回った。
[21年度] 事業費には含まれていないものの、20年度の創造都市産業活性化研究会からの提言を受けて、ふるさと雇用再生特別対策推進事業（厚生労働省事業）に基づく事業を実施している。
[22年度] 事業費には含まれていないものの、緊急雇用創出推進事業（厚生労働省事業）に基づく事業を実施している。